

## 『さわって 学べる プログラミング図鑑』 石戸奈々子(NPO法人CANVAS理事長)翻訳・監修 発刊のお知らせ

2019年3月1日、(株)学研プラスより石戸奈々子(CANVAS理事長)が翻訳・監修を務めた『さわって 学べる プログラミング図鑑』が発売されました。ぜひ貴社媒体を通じて、本書を広くお知らせいただきたく、ご検討くださいますようお願い申し上げます。

### 概要



小学校低学年からのお子さんにおすすめの、「しかけ」をめぐって分かる人気シリーズ。プログラミングってどんなもの？ どうやって命令すればいいの？ 様々なしかけをめぐりながらプログラミングのシミュレーション体験をゲーム感覚で楽しむことができる本書は、世界10カ国で翻訳され、「プログラミングの基本的な考え方」を楽しく学ぶことができます。

#### 【書籍データ】

『さわって 学べる プログラミング図鑑』

キキ・プロッツマン著、石戸奈々子翻訳・監修

発売日：2019年3月1日

定価：本体2500円+税

判型、ページ数：A4変、24頁

電子版：なし

発行元：(株)学研プラス



Amazon: <http://ur2.link/5wiw>

学研出版サイト: <https://hon.gakken.jp/book/1020483300>

## 【翻訳・監修者プロフィール】



石戸奈々子(いしど・ななこ)

NPO法人CANVAS理事長/株式会社デジタルえほん代表取締役  
慶應義塾大学教授、博士(政策・メディア)

東京大学工学部卒業後、マサチューセッツ工科大学メディアラボ客員研究員を経て、NPO法人CANVAS、株式会社デジタルえほん、一般社団法人超教育協会等を設立、代表に就任。総務省情報通信審議会委員など省庁の委員多数。NHK中央放送番組審議会委員、デジタル教科書教材協議会理事等を兼任。政策・メディア博士。

著書に、「プログラミング教育ってなに? 親が知りたい45のギモン」(ジャムハウス)、「子どもの創造カススイッチ!」(フィルムアート社)、「デジタル教育宣言」(KADOKAWA/中経出版)など。学研プラスより昨年発売された「どんだんめくってはっけん コンピュータのひみつ」も監修している。

これまでに開催したワークショップは3000回、約50万人の子どもたちが参加している。デジタルえほん作家&一児の母としても奮闘中。

<http://www.canvas.ws/nanako/>

## 本件に関する一般及び報道機関からのお問い合わせ先

### 特定非営利活動法人CANVAS

CANVASはこどものための創造・表現の場を提供し、豊かな発想を養う土壌を育てることを目標として設立されたNPOです。これまで50万人のこどもたちにワークショップに参加いただきました。こどもたちに新しい表現を生み出してほしい、新しい世の中を築いてほしい。そんな願いを叶えるため、産官学さまざまなプレイヤーのみなさまと連携しながら「未来をつくる」プロジェクトを生み出しています。

CANVASホームページ <http://www.canvas.ws>

問い合わせメールアドレス [information@canvas.ws](mailto:information@canvas.ws)



遊びと学びのヒミツ基地